



菊武学園フラッシュニュース

市議会議員と学生が意見交換

名古屋産業大学は、令和元年度に尾張旭市議会事務局から市議会基本条例に基づき、市民との多様な意見交換の場として名古屋産業大学と連携し、大学生という若い有権者の意見を市議会に取り入れて、政策立案等へ反映するとともに政治参加を促し、市議会への関心を高めることを目的とした『大学との意見交換会』開催の依頼を受けていましたが、11月15日、1号館1階学生ホールで3年越しに行われました。ゼミナールの一環として参加した学生たちは、魅力ある街づくりなどについて、活発な議論を行いました。

若い有権者の意見を政策立案などに反映させようと市議会が企画したもので、18人の全市議会議員が出席され、本学からは2年生の三宅ゼミ、松林ゼミ、赤松ゼミの計26人が参加しました。篠田一彦議長をはじめ、市議会議員と学生が8グループに分かれて、魅力ある街づくりや若者の投票率向上方策など4つのテーマの中から各グループに1テーマを割り当て、ブレインストーミング方式で進めました。

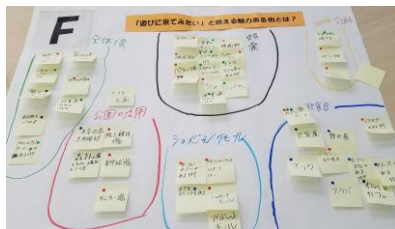
投票率向上については、「選挙ポスターは情報量が少ない。QRコードをもっと活用しては」「投票所でアイドルイベントを開催しては」などの意見で盛り上がりました。街づくりについては、大型商業施設やレジャー施設の誘致提案などの声が多かったほか、「下宿費用を補助いただけたら、学生が集まり住みやすいまちにして地域の活性化を図っては、紅茶の出る水道があれば」といった提案もあり、活発に意見交換が行われました。



(各グループでの意見交換会)



(ブレインストーミング方式により出された意見やアイデア)



公開講座「わが子が就活を迎える保護者に贈る就職セミナー」開催

名古屋経営短期大学は11月26日、次年度以降に就活を迎える学生の保護者様、そして一般市民の皆様に向けた公開講座「わが子が就活を迎える保護者に贈る就職セミナー」を開催しました。

高木弘恵学長の挨拶に続き、第1部では、(株)リクルートリクナビ副編集長の和田美鶴氏を講師に迎え、「いまどきの学生の就活とは/就活を迎えるご子女を持つ保護者の心構え」をテーマにご講演いただきました。多様化する就活、進路選択において、いまどきの就職環境について具体的に説明をいただきました。

第2部では、キャリア支援課より本学の進路実績と今後のキャリア支援を説明しました。本学では学生・保護者様・本学の三位一体となった支援が一層、重要であると考えており、入学後からの体系的なキャリア支援と徹底した個別支援を展開する本学の支援の在り方を、保護者様にも知っていただく貴重な時間になったかと思えます。

また、この日は名古屋経営短期大学の学生の有志も運営に参加。受付や司会、駐車場・会場の案内などの役割を通じて日々の学びを实践する場となりました。地元のグリーンシティケーブルからの取材もあり、学生たちが堂々とインタビューに応じている姿も印象的でした。



(就職セミナーに参加する保護者)



(取材インタビューを受ける学生)

* 菊武学園エコキャップ回収実績

2022年11月分 計 144,910 個
累計 8,664,473 個に達しました。(2022年11月末現在)

情報ビジネス科『マナー講座』(振袖)

菊華高等学校は11月14日、一般社団法人装賀きもの学院の先生方12人に来校いただき、情報ビジネス科3年の生徒たちが、振袖を着て、その際のマナーについて学びました。

当日は、きらびやかな振袖を、あっという間に(時間にして20分程)着せていただき、生徒たちのテンションも高まり、とても楽しい時間となりました。そして、振袖を着せてもらうだけでなく、車の乗る時の座り方や手を洗う時の袖のさばき方、トイレに行く際の裾のさばき方などを学びました。

生徒たちの感想は、「振袖を着ると、見た目も印象も全く違って、自分でもびっくりした。」「マナーを学んで、すごく勉強になった。」「成人式の時に振袖を着ると思うので、そのための練習になり、とても得した気分。本番でも練習を活かしたい。」「みんなの振袖を見たら、みんな似合っていた。」などがありました。

生徒たちにとって、思い出と学びの時間となったように思います。



(きらびやかな振袖を着て記念撮)

CBC テレビ番組「チャント」で本校の令和の部活動が紹介される

菊武ビジネス専門学校は11月16日(創立記念日)、CBCテレビの番組「チャント」で取り上げていただきました。

芸能人のマヂカルラブリーが東海三県の学校のユニークな授業や部活動を体験したり、生徒や先生と交流し、イマドキの学校生活をリアルに紹介する「マヂ学校に向かいます」のコーナーで、生徒会役員が案内役を務め、和太鼓部、ファンタ部、鉄道バス部、声優・ホビー・イラストレーター部が紹介されました。

本校での取組を多くの方に知っていただく大変よい機会となりました。



ラグゼビューティーフォトコンテスト入選!

名古屋ウェディング&フラワ・ビューティ学院は、トータルビューティ科2年生が『第12回ラグゼビューティーヘア&メイクアップフォトコンテスト』に挑戦しました。このコンテストは、ビューティーのプロを目指している全国の美容学校及びビスクールの学生を対象に開催され、本校からは合計7作品応募し、見事その中から「海底朧月」が入選しました。海面に映る月をすくいあげることに実現不可能という意味で、深い海の底に暮らす人魚が、夜空に浮かぶ月に憧れる夢を作品として表現しました。人魚が全てを犠牲にして夢を手に入れる思いの強さと儚さを感じることができます。

今後もトータルビューティ科では学外のコンテストに積極的に挑戦し、スキルと経験を積んでいきます。



(コンテスト用作品の撮影風景)



(入選作品「海底朧月」)